

再交付申請チェックリスト

注意: 書換え申請と再交付申請を同時に申請する場合は、再交付申請書(様式7)を使用してください。

	提出書類	確認事項	確認
ア	給水装置工事主任技術者免状	<p>現在お持ちの給水装置工事主任技術者免状を用意しましたか。 (紛失した場合は、不要です。)</p> <p>注意: 給水装置工事主任技術者証(カード型で、顔写真の入っているもの)は、給水工事技術振興財団で発行しているものです。このカードの書換えについては、給水工事技術振興財団(TEL 03-6911-2711)へお問い合わせください。</p>	
イ	再交付申請書	氏名、フリガナ、生年月日、本籍(都道府県名のみ)、住所、郵便番号、電話番号を記入要領のように、楷書で正確に記入しましたか。	
		申請年月日を記入しましたか。	
		氏名を記入しましたか。	
ウ	収入印紙	申請書の所定欄に2,150円分の収入印紙を貼り付けましたか。 (消印はしないこと。)	
エ	戸籍抄本又は本籍の記載されている住民票の抄本	戸籍抄本又は本籍の記載されている住民票の抄本を用意しましたか。 (書換え申請と再交付申請を同時に行う場合に必要です。書き換えを行わない場合は、不要です。)	
		上記書類に、本籍は記載されていますか。	
オ	返信用封筒(角形2号)	免状を受け取るための返信用封筒(角形2号)を用意しましたか。	
		封筒の表面に免状受取先の郵便番号、住所、氏名を記入しましたか。(ご自宅、勤務先等) (勤務先への送付をご希望の場合は、勤務先住所と会社名もあわせてご記入ください。)	
		封筒に490円分の切手を貼り付けましたか。	
カ	申請書類提出用封筒(角形2号、簡易書留による郵送)	申請書類を提出するための封筒(角形2号)を用意しましたか。	
		封筒貼付用紙に、郵便番号、住所、氏名を記入しましたか。	
		封筒貼付用紙を封筒に貼り付けましたか。	

全て確認後、郵便局の窓口から「簡易書留」にてお送りください。

この用紙は同封不要です

様式第七（第二十七条関係）

収入印紙
〔消印しては
ならない〕

給水装置工事主任技術者免状再交付申請書

		※番 号	
給水装置工事主任技術者 免状番号及び交付年月日	第 _____ 号 (_____ 年 _____ 月 _____ 日)		
フリガナ 氏 名		生年月日	年 _____ 月 _____ 日生
本 籍			
住 所	郵便番号	電話番号	— —
再 交 付 申 請 の 理 由			
<p>上記により、給水装置工事主任技術者免状の再交付を受けたいので申請します。</p> <p>_____ 年 _____ 月 _____ 日</p> <p>_____ 氏名</p> <p>厚生労働大臣 殿</p>			

備 考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 「本籍」の欄には、都道府県名を記入すること。ただし、日本の国籍を有しない者にあつては、その者の有する国籍を記入すること。
- 用紙の大きさは、A列4番とする。

様式第七（第二十七条関係）

必ず 2,150 円分の収入印紙を貼ってください。

収入印紙
〔消印してはならない〕

紛失等で免状番号及び交付年月日が不明の場合は、記入の必要はありません。

再交付申請書 記入要領

給水装置工事主任技術者免状再交付申請書

氏名は楷書で戸籍に記入されているものを正確に記入するとともにフリガナを記入してください

※番号

元号を記入してください。

給水装置工事主任技術者免状番号及び交付年月日	第 1 2 3 4 5 6 号 (令和〇〇年〇〇月〇〇日)		
フリガナ 氏名	コセイ たく 厚生 太郎	生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日生
本籍	△△県 本籍地の都道府県名（外国籍の方は国籍）を記入してください。		
住所	郵便番号 100-8045 電話番号 03 - 3503 - 〇〇〇〇 △△県〇〇町□丁目△番地		
再交付申請の理由	紛失のため		

上記により、給水装置工事主任技術者免状の再交付を受けたいので申請します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

氏名 厚生 太郎

厚生労働大臣 殿

氏名を記入してください。

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 「本籍」の欄には、都道府県名を記入すること。ただし、日本の国籍を有しない者にあつては、その者の有する国籍を記入すること。
- 用紙の大きさは、A列4番とする。

490 円分の
切手を貼って
ください

1 6 3 - 0 7 1 2

東京都新宿区西新宿二丁目 7 番 1 号
新宿第一生命ビルディング 1 2 階

親
展

公益財団法人給水工事技術振興財団内

厚生労働省免状申請事務作業室 行

簡
易
書
留

差出人

住 所	〒
氏 名	

再交付申請